

2019 年度 学校法人常磐大学 事業計画

【学校法人常磐大学】

1 人事政策

- (1) 教職員人事制度の見直し
 - ① 事務系職員の職位運用体系の整備
 - ② 65 歳定年（引き上げ）の検討
 - ③ 働き方改革に伴う労働環境の見直しと取り組み
- (2) 人員計画・人事採用計画の見直し
 - ① 法人の現状を踏まえた教職員構成等に関する人事政策の策定
 - ② 退職者推移, 非常勤職員の無期雇用転換, 障がい者雇用の公的基準変更等を踏えた人員計画, 人事採用計画の見直し
- (3) 計画的な人材育成, 研修施策の実施
 - ① 研修体系に沿った体系的な研修の実施
 - ② 自己啓発等への取り組みと FD・SD への参加を通じた人材育成
 - ③ 女性管理職者の登用促進
- (4) 人事考課制度の導入に向けた検討
 - ① 事務系職員, 非常勤職員への人事考課制度の実施
 - ② 大学教員の人事考課制度の導入
- (5) 適正な労働時間管理と長時間労働の削減

項目	目標
研究経過（成果）報告書提出率	100%
時間外労働時間数（事務職員）	1 カ月平均 7 時間以下/人

2 財務基盤

- (1) 事業活動収支差額の改善に向けた中期財務計画の見直し
- (2) 事業活動収入の安定的な確保

自己財源である学生・生徒等納付金の改善と納付金以外での安定的な収入確保

 - ① 各設置学校入学定員の確保による学生・生徒等納付金の改善
 - ② 国庫・地方公共団体補助金の維持, 確保
 - ③ 寄付募集活動の継続
 - ア 見和キャンパス開設 50 年施設整備事業募金
 - イ 諸澤幸雄奨学金制度への募金
 - ウ 教育および学術研究の充実・発展のための募金
- (3) 事業活動支出の継続的抑制

事業活動収支差額の均衡化を図るため, 継続した予算配分の調整と経費の抑制を実施

 - ① 経常的経費支出の適正化（管理経費比率 9%以下）
 - ② 教育研究経費支出の適正化（教育研究経費比率 33%以上）

項目	目標
管理経費比率	9%以下
教育研究経費比率	33%以上
人件費率	60%以下

3 施設設備

- (1) 教育環境の整備
 - ① 見和キャンパス A・B・J 棟の改築計画の策定（継続）・第 2 号基本金への組入れ（3 年目）
 - ② 小吹グラウンド（陸上競技場）の夜間照明 LED 化改修工事
- (2) 安全安心な環境の維持

- ① 見和キャンパス喫煙ブースの設置
- ② PCB 使用安定器の処分

項目	目標
整備計画実行率	100%
耐震化率	全国平均以上 (2018 年度全国平均 91.6%)

4 管理運営

- (1) 学校法人常磐大学中長期計画 (2019-2023) の策定
- (2) 学校間の相互交流・連携強化 (学校間連携協議会の継続的实施)
 - ① 広報に関する基本的な方針の検討
 - ② 「法人広報」と「各学校の広報」の連携の推進
- (3) 看護学研究科 (仮称) 設置に関する検討

【常磐大学】

1 教育研究

- (1) 国際化・グローバル化への対応のための教育の充実
 - ① 英語を中心とした外国語教育の充実
 - ② Framework of Tokiwa English Curriculum (FTEC) の推進
 - ③ 国際交流語学学習センターにおける語学学習支援の充実
 - ④ 外国人向け日本語教師養成のための取り組み
- (2) 大学基準協会「第3期大学基準」を踏まえた内部質保証のための取り組み
 - ① 内部質保証システムの恒常化および実質化
 - ② 適切な教育プログラムの編成・実施
 - ③ 教職員の資質向上のための取り組み
- (3) 教育研究活動の活性化に向けた外部資金獲得

項目	目標
語学学習支援企画への参加者数	500 人
語学試験合格者数	220 人
外部資金獲得額 (大学・短期大学合計)	17,000 千円
FD 活動参加率	75%以上

2 学生支援

- (1) 学生生活満足度調査の要望対応のフィードバック
- (2) 学修支援体制の充実
 - ① 基礎学力補完のための取り組み
- (3) 課外活動の支援と関連規程の整備
- (4) キャリア支援プログラムの充実
 - ① 1・2年次のインターンシップ参加促進
 - ② 1・2年次向け就職支援プログラムの開発

項目	目標
学生満足度 (学生支援・キャリア支援)	90%以上
退学率	2%以下
就職率	98%以上
公務員合格者数 (教員除く)	33 人以上
情報メディアセンター (図書館) の利用者数 (平日夜間・土曜日) (大学・短期大学合計)	平日夜間 250 人以上/日 土曜日 220 人以上/日
貸出冊数 (大学・短期大学 (教員・学生) 合計)	年間 5 冊以上/人

3 地域連携・国際交流

(1) 地域における課題の解決のための取り組み

- ① 地域の自治体、産業界との連携
- ② COC プラス採択事業「茨城と向き合い茨城に根ざし、未来を育む地域協創人材養成事業」の推進
- ③ 社会安全政策研究所等による地域課題の解決に向けた教育研究の推進
- ④ 「いきいき茨城ゆめ国体（第74回国民体育大会）」および「いきいき茨城ゆめ大会（第19回全国障害者スポーツ大会）」への協力

(2) 海外研修・交換留学プログラムの充実

項目	目標
地域連携活動数（大学・短期大学合計）	67件（対前年比105%）
オープンカレッジ参加者数（大学・短期大学合計）	663人（対前年比105%）
地域への委員等派遣数	30件
留学派遣者数（交換留学／短期研修）	83人（7人／76人）
留学受入者数（交換留学／短期研修）	70人（20人／50人）
国際関連イベント参加者数	330人

4 入試広報

(1) 広報活動の充実

(2) 常磐大学高等学校および智学館中等教育学校との連携強化

(3) 入試制度の点検および見直し

項目	目標
志願者数	1,900人（対前年比103%）
入学定員充足率	100%
オープンキャンパス参加者数（大学・短期大学合計）	3,300人
HPアクセス件数（大学・短期大学合計）	610,000件
学校説明会接触者数（大学・短期大学合計）	3,550件
資料請求者数（大学・短期大学合計）	15,000件
特別講座実施回数（大学・短期大学合計）	70件

5 施設設備

(1) 教育環境の整備

- ① ネットワークシステム更新（見和キャンパス）
- ② 看護学部設置に伴う整備（桜の郷キャンパス教室等改修・ネットワーク整備、教具・校具・備品・図書購入）

(2) 安全安心な環境の維持

- ① キャンパスの環境整備（L棟エレベーター更新、G棟（2階教室等・3階研究室等）・M棟（M203・M301）・E棟・本部棟（1階・地下1階）空調設備更新、O・M・Q棟屋上防水工事、G・K・R棟トイレ改修）
- ② P棟（国際交流会館）の屋上防水・下水道整備工事
- ③ 小吹グラウンドの環境整備（弓道場・雨天練習場等塗装修繕工事、トラクター更新）

項目	目標
整備計画実行率	100%

【常磐短期大学】

1 教育研究

(1) 国際化・グローバル化への対応のための教育の充実

- ① 英語を中心とした外国語教育の充実
- ② 国際交流語学学習センターにおける語学学習支援の充実
- (2) 短期大学基準協会「短期大学評価基準」を踏まえた内部質保証のための取り組み
 - ① 内部質保証システムの恒常化および実質化
 - ② 適切な教育プログラムの編成・実施
 - ③ 教職員の資質向上のための取り組み
- (3) 教育研究活動の活性化に向けた外部資金獲得

項目	目標
語学学習支援企画への参加者数	50 人
語学試験合格者数	6 人
外部資金獲得額（大学・短期大学合計）	17,000 千円
FD 活動参加率	100%

2 学生支援

- (1) 学生生活満足度調査の要望対応のフィードバック
- (2) 学修支援体制の充実
 - ① 基礎学力補完のための取り組み
- (3) 課外活動の支援
- (4) キャリア支援プログラムの充実
 - ① インターンシップ参加促進
 - ② 短大生向け就職支援プログラムの充実

項目	目標
学生満足度（学生支援・キャリア支援）	90%以上
退学率	2%以下
就職率	98%以上
公務員合格者数（教員含む）	10 人
情報メディアセンター（図書館）の利用者数（平日夜間・土曜日） （大学・短期大学合計）	平日夜間 250 人以上／日 土曜日 220 人以上／日
貸出冊数（大学・短期大学（教員・学生）合計）	年間 5 冊以上／人

3 地域連携・国際交流

- (1) 地域における課題の解決のための取り組み
 - ① 地域の自治体、産業界との連携
 - ② COC プラス採択事業「茨城と向き合い茨城に根ざし、未来を育む地域協創人材養成事業」の推進
 - ③ 社会安全政策研究所等による地域課題の解決に向けた教育研究の推進
 - ④ 「いきいき茨城ゆめ国体（第 74 回国民体育大会）」および「いきいき茨城ゆめ大会（第 19 回全国障害者スポーツ大会）」への協力
- (2) 海外研修・交換留学プログラムの充実

項目	目標
地域連携活動数（大学・短期大学合計）	67 件（対前年比 105%）
オープンカレッジ参加者数（大学・短期大学合計）	663 人（対前年比 105%）
地域への委員等派遣数	4 件
留学派遣者数（短期研修）	6 人
国際関連イベント参加者数	8 人

4 入試広報

- (1) 広報活動の充実
- (2) 常磐大学高等学校および智学館中等教育学校との連携強化
- (3) 入試制度の点検および見直し

項目	目標
志願者数	280人（対前年比115%）
入学定員充足率	100%
オープンキャンパス参加者数（大学・短期大学合計）	3,300人
HPアクセス件数（大学・短期大学合計）	610,000件
学校説明会接触者数（大学・短期大学合計）	3,550件
資料請求者数（大学・短期大学合計）	15,000件
特別講座実施回数（大学・短期大学合計）	70件

5 施設設備 [常磐大学との共通部分については、常磐大学に含めて記載]

- (1) 教育環境の整備
 - ① ネットワークシステム更新（見和キャンパス）
- (2) 安全安心な環境の維持
 - ① キャンパスの環境整備（D棟(2階)トイレ改修）

項目	目標
整備計画実行率	100%

【常磐大学高等学校】

1 教育・学習支援

- (1) 目指す生徒像「考え 挑み続ける」を掲げ、主体的に学ぶ意欲と態度を育成
- (2) 学習指導要領改訂，高大接続改革に向けた準備の促進
- (3) 常磐大学・常磐短期大学との連携の更なる強化
- (4) 教師力（教科指導力＋人間力）の向上
- (5) 部活動・生徒会活動の自律的な運営の取り組み
 - ① 生徒に集団活動で味わえる達成感を体験させる
- (6) 学校図書館利用の促進
- (7) 0限ゼミの活性化
- (8) 「総合的な探究の時間」の実施
- (9) コース編成の見直し
- (10) 新学習指導要領に基づくカリキュラム編成
- (11) ホームルーム活動の見直しによる、円滑な学級経営の実現

項目	目標
生徒授業アンケートでの肯定評価	75%以上
常磐大学・短期大学進学者数	120人以上
センター試験受験者数	130人以上
4年制大学進学率	60%以上

2 生徒支援

- (1) 社会の一員としての規範意識の向上，奉仕精神の育成
 - ① 地域の清掃活動等，部活動毎に参加する取り組みを促進
- (2) インターンシップなどの機会を通じた望ましい勤労観の育成
- (3) 海外研修制度の継続
- (4) 法人間連携による English Camp の実施
- (5) 規則正しい生活習慣の啓発・支援

(6) 生徒の自立性を尊重した各種学校行事・HR活動・生徒会活動・部活動の支援

項目	目標
各部活動のボランティア活動	年1回実施
海外研修参加者数	対前年比105%以上
上位大会(関東・全国)出場件数	10件以上

3 入試広報

(1) オープンスクール等での効果的な広報活動の促進

- ① 各種データを活用した、新鮮な情報の提供
- ② HP・Facebook・Line等、即時性の高い情報更新の実践

(2) 適正な入学人数確保に向けた入試選抜制度の検討

項目	目標
オープンスクール参加者数	対前年比105%
受験者数	対前年比105%
HP(TOPページ)の更新	月平均50回以上
HPアクセス件数	月間平均30,000件以上

4 施設設備

(1) 校内環境充実のための施設整備

- ① ICT教育推進のための校内Wi-Fiの整備検討
- ② 購買部(業者委託を含む)設置の検討
- ③ 本館トイレの改修
- ④ パソコン教室の機器更新
- ⑤ トレーニング場の設置検討
- ⑥ 体育館放送設備更新
- ⑦ 教員室音響設備更新
- ⑧ ウォーターサーバー機器更新

【智学館中等教育学校】

1 教育・学習支援

- (1) 6年一環教育の特色を維持しながら、地域性や生徒・保護者のニーズに対応する方策の検討
- (2) 学力差を意識した習熟度別授業の展開
- (3) 新たに策定した6年間の研修旅行計画に基づき、2019年度より各年次の研修旅行を段階的に変更
- (4) 合格点の基準を一定のレベルで確保し、生徒間の学力格差を是正、全体の学力向上に取り組む
- (5) 生徒用ノートパソコン導入整備に向けた教員研修

2 生徒支援

- (1) 生徒会を中心とした自主的活動の支援
- (2) 国体等ボランティア活動に参加する生徒への支援
- (3) 教育振興会活動の活発化と連携の強化

3 入試広報

- (1) 中学入試動向を踏まえた入試制度の検討
- (2) 情報発信力の強化
 - ① HPの再構築、FacebookやLine等の発信力の強化
- (3) 新たな受験層の獲得に向けた小学校や学習塾への広報活動の強化
- (4) Web出願・合否照会システムの導入

- ① 受験生の利便性を高め、出願率の向上を図る
- ② 迅速な合否結果の通知
- ③ 事務作業の効率化

項目	目標
志願者数	100人以上
入学者数	40人
オープンスクール参加者数	延べ200人
HPアクセス件数	月平均8,000件以上

4 施設設備

- (1) 生徒用ノートパソコン導入整備に向けた ICT 教育環境の整備

【常磐大学幼稚園】

1 教育

- (1) 新カリキュラムの決定と実施
- (2) 自由保育の日の試験的導入

項目	目標
「わくわくチャレンジ」開講回数	67回

2 広報

- (1) 小規模保育園との連携拡大
- (2) 保護者の満足度調査実施
- (3) 保育相談会の実施

項目	目標
入園者数	58人

3 施設設備

- (1) ボルダリング用の壁設置（遊戯室）
- (2) ICT コドモン・システム導入
- (3) 通園バスにドライブレコーダー設置
- (4) 保育室照明の LED 化（ぽぷら組）
- (5) 虹組保育室に録画機能付 TV カメラ設置

項目	目標
整備計画実行率	100%